

富野由悠季 の原点

— 小田原から宇宙へ —

The Beginning Point of Yoshiyuki Tomino
- From Odawara to the Universe -

『機動戦士ガンダム』シリーズを手がけ、小田原ふるさと大使を務める、アニメーション映画監督・富野由悠季さん。
富野監督の原点をたどる展覧会を、11月から12月にかけて、小田原で初開催します。



©サンライズ

主な内容

P2-3… 公共施設の使用料を改定します 他

P6-7… スポーツをもっと身近に。もっと楽しく。 他

P4-5… 救急体制の強化で安心のまちへ

P8 …… 市長連載「誠実 信頼 希望」 他

おだわらいふ P1-8

【表紙から続く】富野由悠季の原点—小田原から宇宙へ—

故郷・小田原から 始まった物語と、その軌跡

ID P41529

富野由悠季展覧会実行委員会事務局(観光課内) 1521

担当キュレーターに
話を聞きました



オフィスゴンチャロフ
山口 洋三さん

故郷・小田原で初開催

本展覧会のタイトルは「富野由悠季の原点」。「故郷・小田原を出発点、どのように創造の力を羽ばたかせたのか」に焦点を当て、富野監督と小田原の関係に迫ります。

今回は、各作品の世界観である「宇宙」だったり「未来」だったり、富野監督が今まで主題としてきたことをテーマとしています。小田原で過ごした時期に描いたものや、デビュー後のアニメーション作品に関する資料などを展示して、富野監督の原点をたどるといふ企画です。

会場を二つに分けて、それぞれテ

「富野監督の原点は何か」 についてひもどく 二つのテーマ

小田原城天守閣でのテーマは

「小田原から宇宙へ」

皆さんご存じのとおり、富野監督は小田原の出身です。富野監督の創造の原点には、小田原で過ごした日々があるとされています。

特に小学生だった1950年代、まだ人間が宇宙へ行けるか行けないかの



©オフィスアイ

▶中学1年生のころに描いた宇宙船(1954年)

時代。富野監督は宇宙旅行や月世界に興味を持って、ロケットの構造を学んだり、ペン画や水彩画で宇宙船を描いたりしていました。こうして富野監督が抱いていた、いずれ未来で実現するかもしれない宇宙への憧れなどが分かる当時の作品を展示します。

もう一つ、富野監督の原点となったのが漫画『鉄腕アトム』です。この作品では、人間の形をしたロボットが存在する未来世界が登場するのですが、当時、富野監督はこの魅力に惹かれました。後に、制作者である手塚治虫氏が設立したアニメ制作会社である虫プロダクションに入社し、アニメ『鉄腕アトム』の演出に携わっていくのですが、本展覧会では、その時の絵コンテなどアニメ関連資料も展示します。

また、富野監督の業績を年表形式で展示し、彼の功績を大づかみでできるような内容としています。

三の丸ホールでのテーマは 「富野ワールドへの招待状」

ここでは、富野監督がこれまでに監督した『機動戦士ガンダム』をはじめ、数々のアニメ作品の資料を展示します。

ご挨拶

戦前は化学系の技術者でした父からの影響というのはあったのですが、中学時代に出会った漫画と絵物語の影響から、文芸に惹かれるようになって、虫プロダクションという会社に入社できたことが、すべてを決められてしまったのです。

電動紙芝居と揶揄される作品を、週1本ずつ制作する現場は、風光明媚な小田原に、2日と帰ることができない職場だったのです。しかし、新興の仕事であったおかげで、作品スタイルの構築というものを可能にさせてくれたので、僕のような人間でも、付け入るスキがあった業態だったのです。

ですから、次の世代に見てもらえるコンセプトを伝えることができる媒体でもあるという理解ができましたので、どのようなタイトルの作品でも全力を尽くしてやってきたのです。その結果が、今回の展覧会でお見せできる展示品になっている、ということなのです。



富野 由悠季

展覧会

富野由悠季の原点 —小田原から宇宙へ—

第1会場

小田原城天守閣 4階展示室
11月6日(金)~12月6日(日)

第2会場

三の丸ホール
小ホール・ギャラリー回廊
11月23日(祝)~12月6日(日)

※チケットなど詳しくは、公式ホームページをご覧ください。



▲公式ホームページ



▲公式X

公共施設の
使用料を改定します

市民・施設利用者アンケート調査の結果を踏まえて

ID P24916 企画政策課 (33) 1254

将来にわたる公共施設の持続可能な維持管理に向けて、令和9年4月1日(木)から市内16施設の使用料(利用料金の上限額・観覧料を含む)を改定します。改定率は、現行料金から20%程度の値上げとなります。

改定内容について

市民・施設利用者アンケート調査の結果を踏まえ、費用負担の適正化を図り、急激な負担増に配慮した結果、改定率は一部の施設を除き、現行料金の20%増程度としました。

市内16施設の使用料は、令和9年4月1日(木)利用分から改定されます。事前に利用申し込みを行った場合でも、同日以降の利用分は、改定後の料金となります。

主な料金改定の内容は、下表のとおりです。

今後も、公共施設の持続可能な運営に努め、皆さんが安心して利用できる環境づくりを進めます。

下表に記載のない料金改定の内容はこちら



主な料金改定の内容(単位:円) ※一部抜粋

「※」がある時間帯は、正午～午後1時および午後5時～6時に相当する料金を考慮した改定を行ったため、現行料金から20%を超えた値上げとなります。

●城山陸上競技場

区分		現行料金 (1人当たり)	新料金 (1人当たり)
共用	市民	1回につき100	1回につき150
	市民以外の者	1回につき300	1回につき350

●小田原文学館

区分		現行料金 (1人当たり)	新料金 (1人当たり)
観覧料(個人)	一般	250	300
	小学生及び中学生	100	150
観覧料(団体)	一般	180	200
	小学生及び中学生	70	100

●尊徳記念館

区分	現行料金						新料金					
	午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時30分	午前9時～午後5時	午後1時～9時30分	午前9時～午後9時30分	午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時30分	午前9時～午後5時	午後1時～9時30分	午前9時～午後9時30分
視聴覚室	1,000	1,400	1,200	2,900	3,100	4,500	1,200	1,600	1,400	3,200	3,500	5,100

●松永記念館(郷土文化館分館)

	区分	現行料金			新料金		
		午前9時～正午	午後1時～4時	午前9時～午後4時	午前9時～正午	午後1時～4時	午前9時～午後4時 ※
松永記念館	和室	1,000	1,000	2,000	1,200	1,200	2,800
老樗荘	茶室	1,500	1,500	3,000	1,800	1,800	4,200

●生涯学習センター2館(本館けやき、国府津学習館)

	区分	現行料金						新料金					
		午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時30分	午前9時～午後5時	午後1時～9時30分	午前9時～午後9時30分	午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時30分	午前9時 ※～午後5時	午後1時 ※～9時30分	午前9時 ※～午後9時30分
本館けやき	大会議室	1,200	1,500	1,500	2,700	3,000	4,200	1,400	1,800	1,800	3,700	4,000	5,900
国府津学習館	第1会議室	400	500	500	900	1,000	1,400	450	600	600	1,200	1,300	1,900

●地域センター3館(川東タウンセンター マロニエ、城北タウンセンター いずみ、橘タウンセンター こゆるぎ)

	区分	現行料金						新料金					
		午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時30分	午前9時～午後5時	午後1時～9時30分	午前9時～午後9時30分	午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時30分	午前9時 ※～午後5時	午後1時 ※～9時30分	午前9時 ※～午後9時30分
マロニエ	集会室202	1,800	2,400	2,400	4,200	4,800	6,600	2,100	2,800	2,800	5,700	6,400	9,300
いずみ	集会室201	700	900	900	1,600	1,800	2,500	800	1,000	1,000	2,200	2,400	3,500
こゆるぎ	こゆるぎホールA	900	1,200	1,200	2,100	2,400	3,300	1,000	1,400	1,400	2,800	3,200	4,600

●生きがいふれあいセンターいそしぎ

区分	現行料金							新料金						
	午前9時～正午	午後1時～3時	午後3時～5時	午後6時～9時30分	午前9時～午後5時	午後1時～9時30分	午前9時～午後9時30分	午前9時～正午	午後1時～3時	午後3時～5時	午後6時～9時30分	午前9時～午後5時	午後1時～9時30分	午前9時～午後9時30分
工芸室	900	550	550	1,000	2,200	2,400	3,500	1,000	650	650	1,200	2,600	2,800	4,200

●保健センター

区分	現行料金						新料金					
	午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時30分	午前9時～午後5時	午後1時～9時30分	午前9時～午後9時30分	午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時30分	午前9時～午後5時	午後1時～9時30分	午前9時～午後9時30分
会議室	900	1,100	1,000	2,200	2,400	3,500	1,000	1,300	1,200	2,600	2,800	4,200

●梅の里センター、曽我みのり館(梅の里センター分館)

	区分	現行料金						新料金					
		午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時30分	午前9時～午後5時	午後1時～9時30分	午前9時～午後9時30分	午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時30分	午前9時～午後5時	午後1時～9時30分	午前9時～午後9時30分
梅の里センター	会議室A室	410	510	510	1,030	1,150	1,560	450	600	600	1,200	1,300	1,800
曽我みのり館	ホールA室	730	980	830	1,930	2,030	3,030	850	1,100	950	2,300	2,400	3,600

市立総合医療センター

救急体制の強化で安心のまちへ 迅速な連携で命を救う

ID P27167 問医事課 ☎(34)3175
ID P41795 問救急課 ☎(49)4440



旧市立病院では、平成21年4月に県西二次保健医療圏内唯一の救命救急センターが設置されて以降、24時間365日体制で救急患者の受け入れを行ってきました。令和7年度には、年間約7千件の救急車を受け入れました。

5月に開院した市立総合医療センターでは、地域の皆さんに、より質の高い救急医療を安定的に提供するため、設備の充実と体制の強化を図っています。

ハイブリッドERとeICU

救命救急センターでは、従来の救急治療室の機能に加え、CT撮影、血管造影検査、手術台などを一つにまとめた「ハイブリッドER」を整備しました。一分一秒を争う救急患者の、検査などによる移動を最小限に抑え、より迅速な治療が可能となるため、重症患者の救命率の向上につながっています。

また、昭和医科大学病院との連携により、同大学病院の集中治療専門医と

呼吸や心拍数、血圧などのバイタルサインや経過記録などを確認し、24時間体制で患者さんを見守っています。

eICUを介して、本医療センターICUスタッフと同大学病院の集中治療専門医がカンファレンスを実施し、今後の治療方針や、患者さんが急変した際の対応などについて相談したり、共有したりしています。

本医療センターでは、eICUを備えたICU病棟を4床から16床に増床し、重症の患者さんを集中的に管理する体制を強化しました。

救急ワークステーション

「救急ワークステーション」は、市消防本部が本医療センターの開院に合わせて設置した施設です。ここでは、救急救命士が医師の指示の下で病院実習を行いながら活動しています。

施設の運営は、市消防本部の救急救命士1人と、消防署から派遣されて病院実習をしている救急救命士2人の計3人で行っています。普段は、救命救急センター内で実習を重ね、平日昼間に119番通報で重症と思われる事案が発生した際は、救急車に医師を同乗



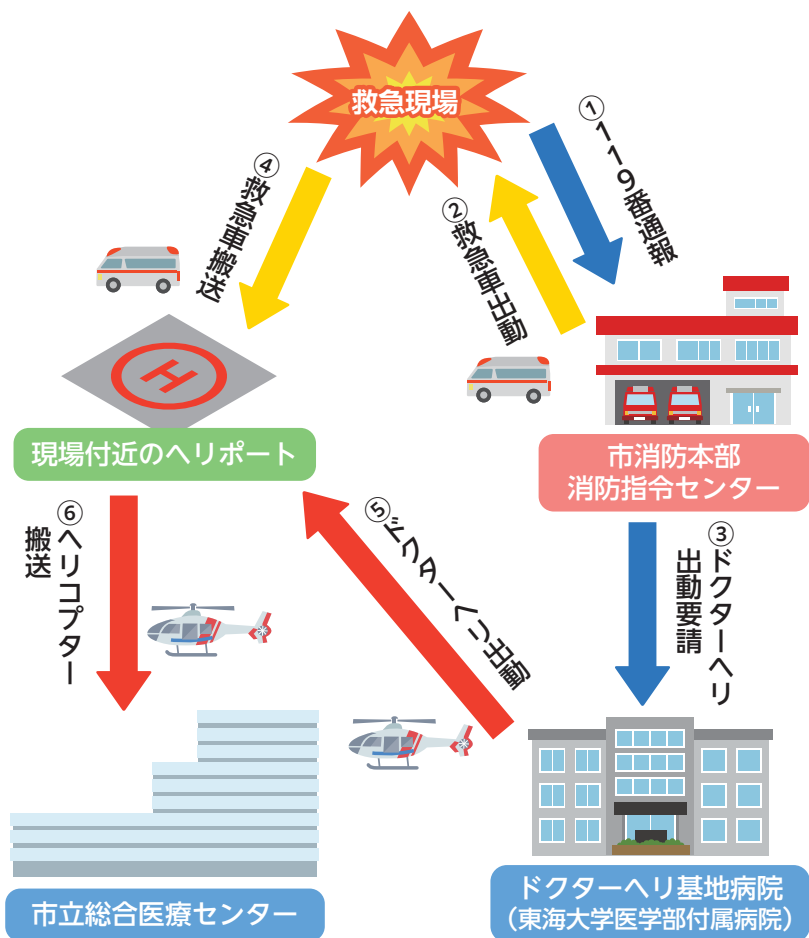
▲救急ワークステーション

今まで以上に的確な対応と処置が可能になり、救急救命士のスキルもさらに向上します。医師が現場で早い段階から治療に関わるため、重症の患者さんに迅速な対応ができるようになります。

また、救急車の要請が重なった場合には、救急ワークステーションは通常の救急隊としても活動できるなど、柔軟に対応する仕組みが整っています。

救急ワークステーションにより、救急隊と医療スタッフのつながりが深まり、これまで以上に円滑な救急活動が可能となることで、地域住民の安全や安心にもつながります。

ドクターヘリ患者受け入れの主な流れ



運用には、消防、ドクターヘリ、ヘリポートを備えた病院の連携が欠かせません。ドクターヘリおよび消防ヘリは、市消防本部からの要請で出動しており、本医療センターでは、ヘリポートを円滑に運用し、迅速な救命措置が行えるよう、訓練などを通じて関係機関との連携を図っています。

また、ヘリポート、手術室、救命救

して救急用エレベーターが設置されており、ドクターヘリで搬送された患者さんを、いち早く治療できるようにしています。さらに、ヘリポートはドクターヘリの運用に使用する他、災害時に陸路が寸断された場合の患者さんの搬送や、物資の輸送にも使用できます。

県西二次保健医療圏唯一の救命救急センターとして、今後も、皆さんが安

comment



救急ワークステーションの取り組み

救急ワークステーション 府川救急救命士

救急ワークステーションでは、医師と一緒に救急車で現場に出動し、その場で助言を受けることができます。また、現場活動が終わると、医師と一緒に、その日の活動を振り返りながら改善点について話し合います。この振り返りで得られる助言を通じて、医学的知識や技術をさらに深め、次の現場で生かすことができるので、救急救命士として成長を実感する毎日です。派遣された救急救命士が実践的な知識を学び、実習を終えたら、それを所属の各消防署に持ち帰ることで、消防全体のスキル向上につながります。他の救急救命士たちが実習により日々スキルアップしていく様子を見ると、救急ワークステーションが、地域の皆さんにも自分たちの成長にも役立っているのだと感じ、とてもうれしく思います。この大きなプロジェクトを支える仕事を任されたことに、責任と誇りを感じています。今後も、地域の救急体制の強化に尽力したいと思います。

comment

最先端の医療を迅速に提供

市立総合医療センター 救命救急センター長 梅鉢医師



救急医療では、命を救うため、一刻も早く必要な医療につなげることが重要です。市立総合医療センターでは、救急ワークステーションと屋上ヘリポートの運用開始により、救急隊と病院がより連携し、患者さんの受け入れから治療までを、これまで以上に迅速かつ円滑に行える体制が整いました。また、ヘリによる搬送では、遠方からの重症患者さんの受け入れや、より専門的な治療が必要な人を速やかに適切な医療機関につなぐこともできます。さらに、ハイブリッドERでは、病院到着からすぐに検査や治療を開始します。このような機能を備えた本医療センターは、小田原市と周辺地域の皆さんの安心を支える新たな力です。一人でも多くの命を救える地域の中核となる総合医療センターとして、これからも県西医療圏を守るため、消防や周辺医療機関とも力を合わせ、私たちは全力で取り組んでいきます。

comment



新たな拠点で救急搬送体制を強化

東海大学医学部附属病院 副院長 守田医師
元市立病院 救命救急センター長

神奈川県ドクターヘリは、東海大学医学部附属病院が運航委託を受け、四半世紀にわたり県内における救急医療の向上を目指してきた中、今年5月には、市立総合医療センターに屋上ヘリポートが新設され、新たな拠点として運用が開始されました。

県西地域における救急医療の中核を担っている同医療センターにヘリポートが設置されたことで、これまで搬送に時間を要していた事故現場や急病発生現場から同地域へのアクセスが大幅に改善されることとなりました。また東海大学との連携体制も一層強化されることで、重症患者さんの治療開始までの時間が大幅に短縮されることが期待できます。

今後は、県西地域全体における救急搬送ネットワークのさらなる高度化や、大規模災害時における広域医療支援体制の充実など、ドクターヘリを核とした地域医療の発展が見込まれています。



▲ハイブリッドER



▲ワークステーション救急隊

本医療センターの屋上に設置されたヘリポートは、ドクターヘリや消防ヘリの離着陸場として、緊急性の高い患者さんの受け入れに使われます。県では、東海大学医学部附属病院を拠点に、ドクターヘリの運航を行っています。本医療センターでは、同病院と訓練を行い、開院当初から受け入れができるよう準備を進め、現在、順調に稼働しています。また、9月には、横浜市消防局航空隊との消防ヘリ訓練も実施しました。



▲本医療センターのヘリポートと県のドクターヘリ



▲横浜市消防局の消防ヘリ

認定看護師が「集中治療専門医遠隔集中支援システム(e-ICU)」を通じて、

させて現場に向かいます。現場で医師が救急救命士に直接指導することで、

ヘリポート

急センター、分娩室を最短でつなぐ、エマージェンシーライン(緊急動線)と

心でける救急医療を提供します。

comment



救急ワークステーションの取り組み

救急ワークステーション 府川救急救命士

救急ワークステーションでは、医師と一緒に救急車で現場に出動し、その場で助言を受けることができます。また、現場活動が終わると、医師と一緒に、その日の活動を振り返りながら改善点について話し合います。この振り返りで得られる助言を通じて、医学的知識や技術をさらに深め、次の現場で生かすことができるので、救急救命士として成長を実感する毎日です。派遣された救急救命士が実践的な知識を学び、実習を終えたら、それを所属の各消防署に持ち帰ることで、消防全体のスキル向上につながります。他の救急救命士たちが実習により日々スキルアップしていく様子を見ると、救急ワークステーションが、地域の皆さんにも自分たちの成長にも役立っているのだと感じ、とてもうれしく思います。この大きなプロジェクトを支える仕事を任されたことに、責任と誇りを感じています。今後も、地域の救急体制の強化に尽力したいと思います。

comment

最先端の医療を迅速に提供

市立総合医療センター 救命救急センター長 梅鉢医師



救急医療では、命を救うため、一刻も早く必要な医療につなげることが重要です。市立総合医療センターでは、救急ワークステーションと屋上ヘリポートの運用開始により、救急隊と病院がより連携し、患者さんの受け入れから治療までを、これまで以上に迅速かつ円滑に行える体制が整いました。また、ヘリによる搬送では、遠方からの重症患者さんの受け入れや、より専門的な治療が必要な人を速やかに適切な医療機関につなぐこともできます。さらに、ハイブリッドERでは、病院到着からすぐに検査や治療を開始します。このような機能を備えた本医療センターは、小田原市と周辺地域の皆さんの安心を支える新たな力です。一人でも多くの命を救える地域の中核となる総合医療センターとして、これからも県西医療圏を守るため、消防や周辺医療機関とも力を合わせ、私たちは全力で取り組んでいきます。

comment



新たな拠点で救急搬送体制を強化

東海大学医学部付属病院 副院長 市立病院 救命救急センター長 守田医師

神奈川県県のドクターヘリは、東海大学医学部付属病院が運航委託を受け、四半世紀にわたり県内における救急医療の向上を目指してきた中、今年5月には、市立総合医療センターに屋上ヘリポートが新設され、新たな拠点として運用が開始されました。

県西地域における救急医療の中核を担っている同医療センターにヘリポートが設置されたことで、これまで搬送に時間を要していた事故現場や急病発生現場から同地域へのアクセスが大幅に改善されることとなりました。また東海大学との連携体制も一層強化されることで、重症患者さんの治療開始までの時間が大幅に短縮されることが期待できます。

今後は、県西地域全体における救急搬送ネットワークのさらなる高度化や、大規模災害時における広域医療支援体制の充実など、ドクターヘリを核とした地域医療の発展が見込まれています。



▲ハイブリッドER



▲ワークステーション救急隊

本医療センターの屋上に設置されたヘリポートは、ドクターヘリや消防ヘリの離着陸場として、緊急性の高い患者さんの受け入れに使われます。県では、東海大学医学部付属病院を拠点に、ドクターヘリの運航を行っています。本医療センターでは、同病院と訓練を行い、開院当初から受け入れができるよう準備を進め、現在、順調に稼働しています。また、9月には、横浜消防局航空隊との消防ヘリ訓練も実施しました。



▲本医療センターのヘリポートと県のドクターヘリ



▲横浜消防局の消防ヘリ

救命救急センターでは、従来の救急治療室の機能に加え、CT撮影、血管造影検査、手術台などを一つにまとめた「ハイブリッドER」を整備しました。一分一秒を争う救急患者の、検査などによる移動を最小限に抑え、より迅速な治療が可能となるため、重症患者の救命率の向上につながっています。また、昭和医科大学病院との連携により、同大病院の集中治療専門医と認定看護師が「集中治療専門医遠隔集中支援システム(e-ICU)」を通じて、

ハイブリッドERとeICU

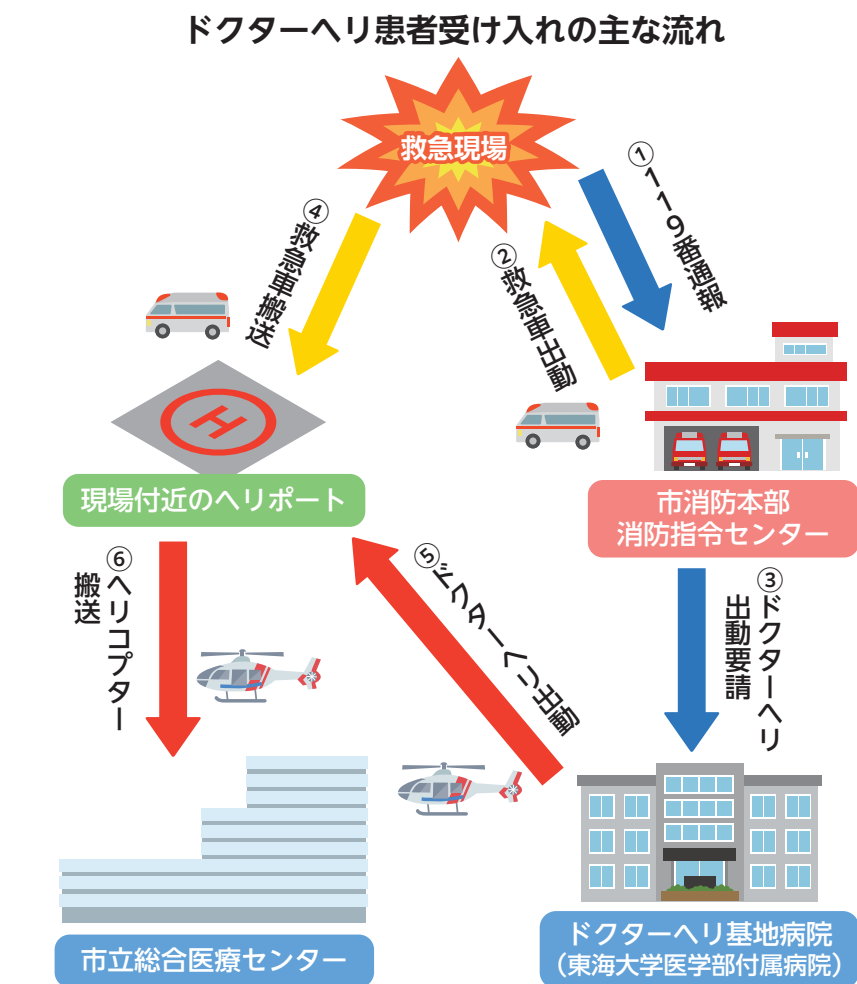
旧市立病院では、平成21年4月に県西二次保健医療圏内唯一の救命救急センターが設置されて以降、24時間365日体制で救急患者の受け入れを行ってきました。令和7年度には、年間約7千件の救急車を受け入れました。5月に開院した市立総合医療センターでは、地域の皆さんに、より質の高い救急医療を安定的に提供するため、設備の充実と体制の強化を図っています。

救急ワークステーション

「救急ワークステーション」は、市消防本部が本医療センターの開院に合わせて設置した施設です。ここでは、救急救命士が医師の指示の下で病院実習を行いながら活動しています。施設の運営は、市消防本部の救急救命士1人と、消防署から派遣されて病院実習をしている救急救命士2人の計3人で行っています。普段は、救命救急センター内で実習を重ね、平日昼間に119番通報で重症と思われる事案が発生した際は、救急車に医師を同乗させて現場に向かいます。現場で医師が救急救命士に直接指導すること



▲救急ワークステーション



市立総合医療センター

救急体制の強化で安心のまちへ 迅速な連携で命を救う

ID P27167 図医事課 ☎(34)3175
ID P41795 図救急課 ☎(49)4440





市体育協会 江島 紘会長から一言

市体育協会では、スポーツを通じて元気で明るいまちづくりを目指しています。

発足80周年という節目の年を迎えた今年は、毎年恒例のイベントに特別な企画を盛り込む他、令和9年2月には記念講演会も予定していますので、皆さんぜひご参加ください。



▲第16回おだわらスポーツ&レクリエーションフェスティバルの様子

とを探してみましよう。

います。

それぞれの体力や好みに合わせて、

自分にできることや挑戦してみたいこ

スポーツは、体力づくりのためだけでなく、気分転換や新しい仲間との出会いにもつながります。ウオーキングや軽い運動からでも大丈夫。年齢や経験に関係なく「ちょっとやってみよう」から始めてみませんか。あなたの毎日に、スポーツの楽しさをプラスしてみましよう。

● スポーツイベントに参加してみませんか

各地区の体育振興会が主催し、スポーツ推進委員も協力している「健民祭」は、毎年9月から11月にかけて開催され、最近では、手軽に体験できる「ニュースポーツ」を取り入れる地区が増えています。

また、地域におけるスポーツの普及・振興を支える市体育協会では、スポーツの楽しさや汗を流す心地よさを感じてもらうために、誰でも参加できるイベントや体験教室を多数開催しています。

10月12日は「スポーツの日」

ID P10221

問 スポーツ課へ(38)1149

● 気軽にできる「ニュースポーツ」

誰でも気軽に親しむことができる「ニュースポーツ」の多くは、勝ち負けよりも、体を動かして楽しむことに重点が置かれています。今回は、その中から二つの種目を紹介します。

その① ボッチャ

誰もが楽しめるユニバーサルスポーツとして普及し、パラリンピックの正式種目にも採用されています。

目標になる白いボール(ジャックボール)を投げた後、赤と青のチームがそれぞれの色のボールを6球ずつ交互に投げます。最終的にジャックボールに最も近いボールを投げたチームが得点を獲得します。カーリングのように、相手のボールやジャックボールをはじいて位置を変えるなど、戦略性のあるゲーム展開を楽しめます。



▲ボッチャ体験の様子



▲ドッジビーの様子とフライングディスク

その② ドッジビー

柔らかい布製のフライングディスクを、ドッジボールのように相手チームと投げ合うスポーツです。ボールの代わりにディスクを使うため、当たっても痛みが少なく、こどもから大人まで楽しめます。

バレーボールと同じ広さのコートで1チーム13人がプレーし、制限時間内に内野により多くの人が残ったチームの勝ちとなります。相手にディスクを当てられると外野へ出て、外野から相手に当たると内野へ戻るなど、基本ルールはドッジボールに似ています。ディスクの動きに合わせて体を動かすことで、楽しみながら運動することができます。

パークゴルフ体験会

こどもから高齢者まで幅広い世代が楽しめるパークゴルフを、気軽に体験できます。

日時 11月28日(土)午前10時～午後2時

場所 上府中公園 多目的広場

参加費 無料 **申込** 当日受け付けのみ

その他 クラブやボールも無料貸し出し可能



ニュースポーツ用具の無料貸し出し

地域や学校、職場での多世代コミュニケーションツールの一つとして活用してみましよう。

市体育協会では、10種目の用具を無料で貸し出しています。(市内在住・在勤・在学の人のみ)また、一部の種目では、出前講座を行っています。



▲詳しくはこちら

イベント

●二宮尊徳生家特別公開

時間／午前9時～午後5時

当日は、普段は入れない二宮尊徳生家の板の間や座敷に上がることができます。

●こども報徳市&報徳市

時間／午前9時30分～午後3時

こどもたちが栽培・収穫したお米や野菜の販売をはじめ、地元の店舗やキッチンカーの出店もあります。



▲こども報徳市&報徳市の様子

●クイズラリー

施設内各所にクイズを掲示。クイズの正解者全員に、特製のステッカーをプレゼントします。



▲ステッカー

●スタンプラリー

当日の各イベントに参加・観覧すると、スタンプがもらえます。スタンプを集めると、抽選ですてきなプレゼントが当たります。



原画
県立小田原北高等学校
デザイン科3年
千由 夕暖さん

時 間	内 容	場 所
午前9時～10時20分	開会式、「二宮金次郎とわたし」作文発表会、表彰 他	3階講堂
午前9時～11時30分	いろいろ燻蒸実演	生家
午前10時30分～11時	栢山混声合唱団コンサート	1階ロビー
午前11時10分～11時40分	蓄音器で懐かしのレコードと二宮金次郎の歌を聴こう	3階体験実習室
午前11時50分～午後0時50分	おだわら浪曲会(浪曲「二宮金次郎伝」披露)	生家(雨天時1階ロビー)
午後1時～1時30分	大型スクリーン紙芝居	1階視聴覚室
午後1時40分～2時10分	ジェンガ金次郎(対戦型銅像パフォーマンス)	1階ロビー
午後2時20分～4時20分	映画「二宮金次郎」上映会(定員120人)	3階講堂

日時 10月18日(日)
午前9時～午後5時

場所 尊徳記念館

江戸時代後期に現在の市内栢山で生まれた二宮尊徳翁(二宮金次郎)。少年期の苦難を乗り越え、荒廃した多くの農村を復興に導いたその生涯は、今を生きる私たちに多くの示唆を与えてくれていきます。二宮尊徳翁の業績を現代に伝え、その教えに学ぶため「尊徳祭」を開催します。

今年もイベントが盛りだくさん

今回「おだわらカルチャーアワード」において、2年連続で表彰を受けた「おだわら浪曲会実行委員会」が参加し、浪曲「二宮金次郎伝」を東家一太郎さん・美さんが披露します。
また、昨年好評だった、対戦型銅像パフォーマンスのジェンガ金次郎さんが登場し、来場者の皆さんとジェンガ対決を繰り広げます。お米や野菜などを販売する「こども報徳市&報徳市」では、新たにハンドメイド作品の販売、ワークショップを行う予定です。



▲ジェンガ金次郎さん



▲東家 一太郎さん(左)と東家 美さん(右)

地域で支える

こども・子育て

ID P14160

岡子ども政策課(33)1874

一人一人が輝いて幸せになりますように

地域には、こどもや子育てを支えるさまざまな活動があります。多くの親子に活用してもらい、さらなる活性化につなげることで、支援の輪を広げるため、地域で活躍する団体を紹介します。

ぎんがむら



理事
川本 桂子さん

活動場所

ぎんがむら保育園しろやま・オダワラソダチ、ぎんがむら「ママちゃんHOURS E」、コミュニティカフェ+

活動内容

マロニエ・いずみ・こゆるぎ子育て支援センターにおける親子の交流の場づくりや相談対応、保育、一時預かり、こどもの居場所づくりなど



ホームページ

誰もが自分らしく、幸せを感じながら生きられる地域へ

子育ては一人でするものではなく、地域の中でたくさんの人に支えられながら、こども大人も育ち合っていくものです。保育や子育て支援の枠を超え、年齢や立場、障がいの有無にかかわらず、誰もがつながり、支え合える居場所や仕組みを、地域の皆さんと一緒につくっていききたいです。



▲活動の様子



小田原 L エール

女性活躍推進優良企業

Vol.31

小田原Lエールは、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる市内の企業などを、優良企業として認定する制度です。認定企業を順次紹介します。

ID P30744 岡人権・男女共同参画課 ☎33-1725



日本生命保険

当社では、市内に小田原営業部とライフプラザ小田原の二つの事業所があり、全職員の9割以上が女性です。女性の活躍を推進するために、職員とその家族もサポートし、仕事と家庭の両立ができるよう、ファミリーケア職員制度、ライフサポート休暇、産前産後休暇の全額有給化など、独自の各種制度の充実に努めています。

全ての職員が生き生きと働き続けられることが、質の高いサービスの提供につながり、地域の皆さんの満足度向上にもつながっていくものと考えています。



JU 神奈川

当組合は、公正で安心できる中古車流通を支える中古車両オークションの運営事務局として「信頼」「透明性」「地域との共生」を大切にしています。

職員の約6割が女性で、性別にかかわらず意見を出し合い、互いに協力しながら働ける環境づくりを進めています。業務の調整や情報共有を積極的に行うことで、ライフステージの変化にも対応しやすい職場となり、女性だけでなく男性職員の職場への定着にもつながっています。



今後も、誰もが安心して長く活躍できる職場づくりを推進していきます。

今後、誰もが安心して長く活躍できる職場づくりを推進していきます。

これって正しい？

あなたの健康知識

ID P41526 問 健康づくり課 ☎47-4724

皆さんの健康に関する知識には、もしかすると誤解や思い込みが紛れているかもしれません。健康豆知識クイズに挑戦し、正しい知識にアップデートしていきましょう。

健康豆知識クイズ 第3問



「ピンクリボン運動」とは、何の啓発活動？

1. 子宮がん
2. 乳がん
3. 大腸がん

「ピンクリボン運動」は、乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を呼びかける活動です。日本では、毎年10月を「乳がん月間」としています。

本市では、亡くなる人の4人に1人は「がん」が原因。その中で乳がんは、女性がかかるといわれるがんの中でも罹患率が高いがんの一つです。令和2～6年度に行った市の乳がん検診では、計71人に乳がんが見つかりました。早期に発見し、適切な治療につなげるには、定期的に検診を受けることが大切です。

市では、毎年6月～翌年3月に、マロニエや小田原アリーナなどの公共施設で、集団検診を実施しています。土・日曜日、祝・休日にも実施している他に、検診中の託児も可能です。また、令和9年3月末時点で41歳の女性には、乳がん検診を無料で受診できるクーポン券を送付しています。



簡単に乳がん検診が受けられます！

ということで、答えは…

答え. 2

集団検診は、ピンクの検診車が目印です。午後の時間帯は予約が取りやすいです。

詳しくはこちら



誠実信頼希望

「応援したい」と思われる都市へ

小田原市長
加藤 憲一

山積する地域課題の解決と、小田原が発揮しうる可能性の実現に向け、市政運営においては財政余力の確保が喫緊かつ最重要の課題となっています。この春より企画部内に財源確保推進係を新設、あらゆる観点から取り組みを始めていますが、中でも力を入れようとしているのが「ふるさと納税」です。

そもそもふるさと納税は、自分の生まれ故郷やお世話になった自治体に、離れた都市からでも納税できる制度ですが、昨今は納税の見返りに得られる返礼品ばかりに注目が集まり、制度の本旨からかけ離れた状況となつていきます。しかし、取り組み方によっては「応援したい自治体」に広範な人々から支援を集め、都市が目指す姿の実現を可能にすることができま

す。

その好例が、山梨県富士吉田市です。肉類や魚介類など、ふるさと納税で人気となるような特産品のない同市では、地域の事業者が取り扱う生活用品や食料などを丹念に拾い上げ、事業者と協力し返礼品として着実に育ててきました。その際に最も大切にしたのは、富士吉田が目指すまちの姿について、明確に発信していくこと。加えて、納税した寄付者への感謝を様々な形で伝え、富士吉田の応援団になつてもらうこと、一度きりの寄付だけでなく年間を通して富士吉田に足を運んでもらう機会を設定すること。また市民向けには、商品などのPRに向け地元高校生たちが事業者取材し発信することで、若者と地域の繋がりを促している他、市民一人一人にもPRの担い手となつてもらうなど、文字どおり富士吉田を挙げて「応援したいまち」づくりが進められています。

ここで形成された全国各地の「応援団」の力は、市が行う大型事業へのクラウドファンディングなどに如実に表れ、まちづくりや公共施設整備の事業費などにも多額の寄付が集まるようになっていきます。

小田原でも、ふるさと納税の抜本的な再構築に向け取り組みを始めています。自然・人・まち・産業・文化という「5つの力」を大切に育てつつ、広範な協働によって「持続可能な地域社会の創造」にチャレンジしている小田原を発信すること。そして、小田原にどれだけ素晴らしい企業や市民が存在し、事業や活動を行っているかを紹介すること。「応援したいまち・小田原」への進化を目指し、取り組みを進めます。

※題字は小田原市長

あすの暮らしと出会う

おだわらいふ



●市ホームページのサイト内検索に **ID** の「P+5桁の数」を入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

日 日時 **期** 期間 **時** 時間 **場** 場所 **内** 内容 **対** 対象 **定** 定員
費 費用(記載のないものは無料) **持** 持ち物 **出** 出演 **任** 任期 **選** 選考
額 支給額・謝礼 **講** 講師 **申** 申し込み(期限があるものは必着)
E Eメール **主** 主催 **共** 共催 **関** 関係課 **問** 問い合わせ

広報小田原
デジタル版は
こちらから



- 募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は**10月13日(火)** からとします。
- 担当部署名の前に**申込**とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465) です。
- 市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

お知らせ

マロニエの臨時休館

ID P38844 地域政策課 ☎49-9191

電気の法定点検のため、住民窓口などを含めて全館休館します。

日 10月24日(土)

※マロニエふれあいパークは利用できます。

自治会あいさつの日

ID P03364 自治会総連合事務局(地域政策課内) ☎33-1457

11月2日(月)は「全市一斉あいさつ運動の日」です。道行く人にあいさつをしましょう。

住居番号の付定届出が電子でも可能に

ID P01635 建築指導課 ☎33-1433

住居表示実施区域内に建築物を建てるときは、住居番号の付定が必要になりますので、建築物新築変更等届出書を提出してください。なお、10月1日(木)から電子での届け出ができます。

戦没者慰霊祭

ID P42376 福祉政策課 ☎33-1861

戦争犠牲者の冥福を祈念し、開催します。どなたも参列可能です。

小田原市戦没者慰霊祭

日 10月28日(水) 13:30～14:45ごろ(受け付け13:00～)

場 三の丸ホール大ホール

都市計画案の縦覧

ID P31138 都市計画課 ☎33-1571

生産緑地地区の変更に係る都市計画案の縦覧ができます。縦覧期間中は、意見書を提出できます。

期 10月13日(火)～27日(火)

時 8:30～17:15(土・日曜日を除く)

場 市役所6階都市計画課

おだわら・はこね家族会

ID P18187 高齢介護課 ☎33-1864

認知症の介護者同士で、介護の悩みや困り事などについて話します。

日 10月16日(金) 10:00～12:00

場 市役所6階601会議室

対 認知症の家族を介護している人や認知症の人

※申し込み不要

不動産公売(県・市共同)

ID P40177 市税総務課 ☎33-1366

県税務指導課 ☎045-210-2341

入札期間 10月30日(金)～11月6日(金)

開札日 11月10日(火) 10:30～

場 市役所5階504会議室

●公売物件の概要(本市実施分)

土地建物1件

※状況により、中止する場合があります。

※詳しくは、市役所2階市税総務課にある関係書類をご覧ください。

おだゼロ絵画・ポスターコンクールの受賞作品の展示

ID P41926 ゼロカーボン推進課

☎33-1426

●ダイナシティ ウエスト

期 10月26日(月)～11月3日(祝)

●市役所2階ロビー

期 11月11日(水)～17日(火)

●UMECOホワイエ

期 11月18日(水)～25日(水)

共 おだわらゼロカーボン推進会議

豊川財産区議会議員選挙立候補予定者事前説明会

ID P25699 選挙管理委員会事務局

☎33-1742

予定者への説明と事前審査を行います。

日 10月27日(火) 10:00～12:00

場 市役所3階301会議室

持 印鑑(認め印)、戸籍謄本または戸籍抄本1通、住民票1通

※投・開票日は、11月15日(日)です。

※出席者は予定者1人につき3人まで。

献血

ID P17481 健康づくり課 ☎47-0828

日 ①10月3日(土)・12日(祝)・18日(日)

10:00～12:00、13:45～16:00

②10月5日(月) 14:30～15:45

③10月10日(土) 9:30～13:00

④10月13日(火) 9:30～11:30

⑤10月13日(火) 14:00～16:00

⑥10月25日(日)

10:00～12:00、13:45～16:00

場 ①ダイナシティイースト

②西山製作所

③小田原アリーナ

④小田原税務署

⑤鈴廣かまぼこ本店

⑥フレスポ小田原シティーモール

屋外焼却は禁止です！

ID P19065 環境保護課 ☎33-1483

ゴムやプラスチック類、木材、紙くずなどの屋外焼却は禁止されています。たき火など軽微なものでも、煙や悪臭で周囲の迷惑になる場合は禁止です。ごみは、決められた方法でごみ集積場所に出しましょう。事業者は廃棄物処理業者などに処理を委託してください。

生活のしづらさなどに 関する調査

ID P21521 障がい福祉課 ☎33-1461

県障害福祉課 ☎045-210-4713

障がい福祉施策推進に向けて、障がいのある人などを対象に、生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査)を11月に行います。対象となった世帯に調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

保険料の納付

ID P36492

①保険課 ☎33-1834

②高齢介護課 ☎33-1840

③保険課 ☎33-1843

次の保険料の納期限は、11月2日(月)です。期限までに納めてください。口座振替をご利用の人は、納期限の前日までに預貯金残高をご確認ください。

①国民健康保険料第5期

②介護保険料第5期

③後期高齢者医療保険料第4期

10月の納税

ID P29530

課税内容 市民税課 ☎33-1351

納付関係 市税総務課 ☎33-1345

11月2日(月)は、個人市民税・県民税・森林環境税(第3期)の納期限です。期限までに納めてください。

口座振替をご利用の人は、納期限の前日までに預貯金残高をご確認ください。

※土・日曜日、祝・休日は、マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口で納付できます。コンビニ、スマホ決済、eL-QRによる電子納付は、原則いつでもご利用できます。いずれも、納付書が必要です。

令和8年度補正予算の概要

ID P40853

財政課 ☎33-1312

【9月補正予算の概要】

一般会計(3億2,740万3千円追加)

- ・農業経営収入保険加入促進事業費補助金の計上
- ・路線バス等移動手段確保維持対策事業費の増額
- ・旧保健福祉事務所跡地活用事業費の増額

競輪事業特別会計(900万円追加)

- ・小田原競輪場走路改修事業費の増額

天守閣事業特別会計

(123万7千円追加)

- ・熊本城災害復旧支援金の計上

介護保険事業特別会計

(2,179万1千円追加)

- ・事務処理システム改修費の増額

病院事業会計(657万円追加)

- ・基金造成費の増額

この結果、全会計の予算額は、2,162億9,346万2千円となりました。

【寄附者一覧】(敬称略)

- ふるさと文化基金寄附金(3万円)
 - ・石川きよ美後援会
- 社会福祉基金寄附金(合計7万9,050円)
 - ・飛鳥未来きずな高等学校小田原キャンパス
 - ・匿名
- ふるさとみどり基金寄附金(合計22万7,670円)
 - ・あいおいニッセイ同和損害保険
 - ・小田原庭園業組合
- 学校管理費寄附金(1万円)
 - ・波多野明夫
- 市立総合医療センター建設基金寄附金(合計657万円)
 - ・足柄上医師会・エナリ
 - ・佐藤設備・安間美津彦
 - ・矢野喜司・田邊香
 - ・高見澤クリニック・池田眞澄
 - ・螢田診療所・YOUスマイル
 - ・岸田春男・伊豆箱根鉄道
 - ・伊豆箱根バス・伊豆箱根交通
 - ・小田原地区産婦人科医会
 - ・小田原報徳自動車・匿名

お知らせ

秋の散策を楽しみながら
スタンプラリー！

小田原駅東口図書館 ☎20-5577
市内を散策しながら各施設に赴き、スタンプラリーや展示、おはなし会、工作を楽しみます。

全ての企画に参加した先着50人に記念品を差し上げます。

📅 10月17日(土) 10:00～15:00
📍 小田原駅東口図書館、おだぴ子育て支援センター、小田原短期大学図書館

安全・安心まちづくり旬間

ID P32227 地域安全課 ☎33-1396
10月11日(日)～20日(火)は、「安全・安心まちづくり旬間」です。家族や職場で声をかけ合い、防犯意識を高め、警察官をかたる特殊詐欺に注意しましょう。

●特殊詐欺対策電話機器購入費補助制度 ID P34064
特殊詐欺には、迷惑電話防止機能が効果的です。この機能が付いた電話機器などを購入した市内在住の70歳以上の人を対象に、購入費用の一部を補助しています。

小田原文学館企画展「生誕120年図書館長石井富之助と文学者たち」

ID P42075 中央図書館(かもめ) ☎49-7800

小田原の図書館に長年勤めた石井富之助元館長は、尾崎一雄など多くの文学者と親交がありました。図書館に寄贈された資料などから、文学者との交流の様子を紹介します。

📅 10月24日(土)～12月20日(日) ※月曜休館(祝日の場合は翌平日)
🕒 10月31日(土)まで10:00～17:00、11月1日(日)から10:00～16:30(最終入館は閉館の30分前まで)
📍 小田原文学館1階展示室
🎫 一般250円、小・中学生100円(入館料)

国民年金保険料の控除証明書

ID P01816 小田原年金事務所 ☎22-1391

10月下旬～11月上旬に、年末調整や確定申告で必要な控除証明書が日本年金機構から送られます。なお、10月1日(木)以降に、今年初めて国民年金保険料を納付した人は、令和9年2月上旬に送られます。

🔗 保険課

10月10日(土)～16日(金)は「かながわ消費者週間」

ID P31297 地域安全課 ☎33-1777
神奈川県では、毎年10月の第2土曜日から1週間を「かながわ消費者週間」と定めています。

契約についての疑問や不安、悪質商法や架空請求の被害に遭ってしまったら、消費者ホットライン(局番無し ☎188)へ相談してください。

寒波による漏水の救済措置

ID P41377 給排水業務課 ☎41-1636

令和8年2月8日の大雪と翌日の気温低下を起因に、屋外の水道管が凍結したことによって漏水が多数発生しました。

市では、今回の事象に対して、救済措置を設け、対象となり得る人へ5月にお知らせはがきを送りました。申請期限が11月2日(月)までとなっていますので、ご確認ください。

段ボールコンポスト店頭実演

ID P16232 環境政策課 ☎33-1471
微生物の力で生ごみを分解する「段ボールコンポスト」の店頭実演と販売・新規無料配布を行います。

📅 ①10月19日(月)②10月21日(水)③10月22日(木)④10月28日(水) 10:00～13:00

📍 ①小田原百貨店板橋店 ②しまむらストアーたちばな店 ③小田原百貨店寿町店 ④イトーヨーカドー小田原店(新規無料配布のみ)

ひきこもり当事者の居場所「ふらっとプラット」

ID P38257 子ども若者支援課 ☎46-7292

「外に出るきっかけが欲しい」「ひきこもり経験者の話を聞きたい」そんなあなたに訪ねてほしい居場所。時間内は入退出自由で、静かに過ごすことも当事者間で交流することもできます。

📅 10月30日(金) 13:30～16:30
📍 UMECO会議室1・2
※事前申し込み不要

図書館の宝もの2026「小田原藩主と侍たちー有浦家文書よりー」

ID P42352 中央図書館(かもめ) ☎49-7800

太久保氏が肥前唐津にいたところに召し抱えられた有浦家は、代々殿様の側近くに仕え、多くの資料を残しています。幕府を支える小田原藩主とその部下たちの姿を紹介します。

📅 10月14日(水)～25日(日) ※10月19日(月)は休館
🕒 9:00～17:00
📍 中央図書館(かもめ)2階地域資料コーナー

国外転出時の国民年金の手続き

ID P01830 保険課 ☎33-1867

●国民年金第1号被保険者が国外転出するとき
資格喪失届の手続きを行ってください。

なお、国外に住所を置いている期間は、国民年金に加入する義務はありませんが、日本国籍を有する人で将来受給する年金額を増やしたい場合は、国内協力者(原則として親族)を指定して任意加入することができます。

📍 市役所2階保険課、各タウンセンター住民窓口、小田原年金事務所
🕒 窓口に来る人の本人確認書類、個人番号確認書類、基礎年金番号通知書(年金手帳でも可)

※任意加入し、保険料の納付について口座振替を希望する場合は、加えて預(貯)金通帳とその届出印

※海外から帰国した場合は、国民年金の加入手続きや、任意加入していた人は強制加入への変更手続きをしてください。

●国民年金第3号被保険者が国外転出するとき

配偶者の勤務先を通じて手続きが必要です。それにより、国民年金の資格を喪失する場合は、第1号被保険者と同様に任意加入できます。

●年金受給者が国外転出するとき
日本年金機構へ届け出る必要があります。詳しくは、小田原年金事務所(☎22-1391)へお問い合わせください。

庭園の音楽会

ID P42388 中央図書館(かもめ) ☎49-7800

📅 10月17日(土) 10:00～11:00
📍 小田原文学館庭園
📌 新しくなった庭園で市民コーラスなどによる名作童謡をお届けします。

読書週間リーフレット

ID P13581 中央図書館(かもめ) ☎49-7800

小学生と中学・高校生向けのお薦めの本を紹介するリーフレットを配布します。

📅 10月20日(火)～11月10日(火)
📍 市内の図書館、図書室、図書コーナー

9～10月は「行政相談月間」

ID P42255 申込 地域安全課 ☎33-1775

本市では国・県・市への苦情や要望をお聞きする行政相談を実施しています。その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かしています。

募 集

令和8年度精神保健福祉普及講演会

小田原保健福祉事務所保健予防課 ☎32-8000

📅 10月23日(金) 13:30～15:00
📍 ①小田原合同庁舎3階E・F会議室 ②オンライン

📌 「ひきこもり・親なき後を考える～当事者と家族の声から～」

📊 ①50人②80人・申込先着順

🗣️ 池上正樹さん(KHJ全国引きこもり家族会連合会)

📝 10月16日(金)までに、電子申請システムで

🔗 障がい福祉課



▲電子申請システム

パブリックコメント(市民意見)

ID P04405 広報広聴室 ☎33-1263 FAX32-4640

政策などの案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などで配布する他、市ホームページに掲載します。

📝 期間内に、担当課まで直接、郵送(当日消印有効)、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで

意見提出期間

10月15日(木)～11月13日(金)	
政策などの案の題名	担当課
小田原市景観計画の改定及び小田原市景観条例等の一部改正	都市計画課 ☎33-1573
小田原市尊徳記念館条例施行規則の一部改正	生涯学習課 ☎36-2381

11月9日(月)～15日(日)は秋季火災予防運動
～火の確認 いい日を支える いい習慣～

ID P30318 予防課 ☎49-4428

空気が乾燥し、火災の発生が多くなる時季です。特に風の強い日は、屋外での火の取り扱いに、十分注意しましょう。家の周りには燃えやすいものを置かないよう心がけましょう。

●消防車お絵描き展示会
幼年消防クラブ31園の園児が描いた消防車の絵を展示します。
📅 11月3日(祝)～15日(日) 📍 ダイナシティウエスト2・3階キャニオン

●消防フェスタ～2026Aut～
消防車の展示や通報体験、こども用防火衣の着装体験を実施します。
📅 11月3日(祝) 11:00～15:00
📍 フレスポ小田原シティーモール北館平面駐車場

●駅頭広報
幼年消防クラブの園児たちが火災予防広報を行います。
📅 11月10日(火)・11日(水) 10:00～11:30 📍 小田原駅アークロード

募集

高齢者のための
フレイル予防教室

ID P27493 申込 高齢介護課 ☎33-1864

いつまでも元気であるためにフレイル予防について学びましょう。

日 11月13日(金) 13:30～15:30
場 梅の里センター2階大会議室
対 市内在住の65歳以上の人40人・申込先着順
講 明治安田生命保険社員
申 10月13日(火)～11月5日(木)に、電話で

労働講座「働く人・雇う人のための
最新『法改正』3つのポイント！」

ID P41930 申込 産業政策課 ☎33-1514

日 10月26日(月) 15:00～16:30
場 UMECO会議室4
内 ・社会保険加入拡大と保険料調整制度について
・カスハラ対策、就活セクハラ対策、ストレスチェックの義務化について など
対 勤労者・労務担当者・関心のある30人
講 近藤剛さん(社会保険労務士、行政書士)
申 10月22日(木)までに、電話または申込フォームで ▲申込フォーム

高齢者体操教室

ID P03389 申込 高齢介護課 ☎33-1864

ストレッチや音楽に合わせた体操を通じて、運動機能の維持・向上を図ります。

①いそしぎ
日 12月7日～令和9年3月29日の毎週月曜日 13:10～14:05、14:10～15:00
②おだわら総合医療福祉会館
日 12月1日～令和9年3月23日の毎週火曜日 13:10～14:05、14:10～15:00
③小田原スポーツ会館
日 12月2日～令和9年3月17日の毎週水曜日(日程変更の可能性有り) 12:10～13:00、13:00～13:55
④梅の里センター
日 12月3日～令和9年3月25日の毎週木曜日 9:40～10:35、10:40～11:30
①～④共通
対 市内在住の65歳以上の人①②各70人③④各50人・多数抽選
申 10月15日(木)～22日(木)に、電話または市ホームページで
※申し込みは、1人1会場まで。
※「65歳からの筋トレ教室」に参加している人は、申し込みできません。

食で生き生き！栄養教室

ID P03391 申込 高齢介護課 ☎33-1864

高齢者に必要な栄養素の取り方などの講話と調理実習です(試食有り)。

日 11月26日(木) 10:00～12:30
場 けやき4階調理実習室
対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順
費 500円(材料費)
持 エプロン、三角巾、布巾、マスク
申 10月15日(木)～23日(金)に、電話で
共 小田原創友クラブ

ぞうりをレンタサイクルに履き替え、
旅人気分で旧東海道を散策しませんか

申込 小田原ガイド協会 ☎22-8800

レンタサイクルを使用した企画です。
日 10月24日(土) 9:00～14:00
集合 市民交流センター
内 市民交流センター→江戸口一里塚→旧東海道→清水本陣→なりわい交流館→大久寺→板橋見附→旧東海道→松永記念館→紹太寺→前田橋→早雲寺→三枚橋→TOTOCO小田原→市民交流センター
定 12人・申込先着順
費 1,700円(ガイド料、電動レンタルサイクル料、保険料含む)
持 昼食
関 観光課

市立総合医療センター
市民公開講座

ID P29865 経営管理課 ☎34-3175

市立総合医療センターの医師などが「糖尿病」をテーマに講座を開催します。

日 10月17日(土) 10:00～12:00
場 ①市立総合医療センター5階講堂 ②Zoom
内 ①「市立総合医療センターの概要について」
②「血糖値だけではない糖尿病診療」
③「糖尿病のある暮らしを支える看護」
④「続けられる糖尿病の食事」
⑤「糖尿病の薬と安全につきあう」
定 ①②各80人①当日先着順②申込先着順
講 ①杉山和人(施設用度課)
②佐々木奈都江(糖尿病内分泌内科)
③杉山美紀(看護部)
④高林有紀(栄養科)
⑤江島遥子(薬剤科)
申 ①会場に直接 ②10月15日(木)までに、申込フォーム ▲申込フォーム

お口の健康スキルアップ教室

ID P25284 申込 高齢介護課 ☎33-1864

歯を健康に保つため、講義と実技を実施します。

日 11月12日(木) 14:00～15:30
場 梅の里センター2階大会議室
対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順
持 筆記用具、手鏡
講 天野健三さん(歯科医師) 他
申 10月13日(火)～11月5日(木)に、電話で

認知症サポーター養成講座

ID P33877 申込 高齢介護課 ☎33-1864

認知症への正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成する講座です。

日 10月29日(木) 10:00～12:00
場 尊徳記念館1階視聴覚室
対 市内在住・在勤・在学の人30人・申込先着順
申 前日までに、電話または電子申請システムで ▲電子申請システム

家族介護教室

ID P18184 申込 高齢介護課 ☎33-1864

介護に関する基礎的な知識や技術について学ぶ講座です。

日 ①10月15日(木)②11月17日(火)③12月17日(木) 10:00～12:00
場 ①①③市役所7階大会議室②けやき3階視聴覚室②Zoom
内 ①口腔ケア・服薬について②介護技術(入浴・清拭)について③介護技術(排せつ)について
対 高齢者の介護をしている家族・介護に関心のある人①30人②100人・申込先着順
申 ①前日まで②1週間前までに、電話または申込フォームで ▲申込フォーム

法人設立50周年記念講演会「つなぐ50年、ひらく未来～脳科学から考える地域のつながり～」

市社会福祉協議会 ☎35-4000

地域のつながりが私たちの心や脳にどのような力を与えるのか、脳科学の視点から学びます。

日 12月20日(日) 14:00～16:00 (開場13:30)
場 三の丸ホール大ホール
申 10月1日(木) から、市社会福祉協議会ホームページで
関 福祉政策課 ▲ホームページ

笑って学ぶ 成年後見制度
講演会・無料相談会

ID P42638 申込 おだわら成年後見支援センター TOMONI ☎35-7770

成年後見制度について、全国初の市民後見人芸人が講師となって、後見人としての体験談も交え、漫談で分かりやすく紹介します。また、法律職などの専門家による相談会もあります。

日 11月2日(月) 13:30～15:00
場 おだわら総合医療福祉会館4階ホール ※駐車場はありません
内 講演会「笑って学ぶ 成年後見制度」
無料相談会15:10～17:00(事前予約制)
定 100人・申込先着順
講 青空一風さん(市民後見人芸人)
申 10月23日(金) までに、電話または申込フォームで
関 福祉政策課



▲講演会申込フォーム



▲相談会申込フォーム



スマホ教室

ID P32503 申込 デジタル推進課 ☎33-1733

●市内の携帯販売事業者4社の協力による講習

開催日	時間	場所	コース・内容	定員
10月28日(水)	13:30～14:30	いずみ集会室201	はじめてのスマホ	各回8人程度
	15:00～16:00		基本編	
11月5日(木)	13:30～14:30	UMECO会議室7	基本編	各回8人程度
	15:00～16:00		応用編	

内 はじめてのスマホ: スマホを持っていない人向け

基本編: 基本的な操作方法、動画、音声操作など

応用編: 防災アプリ、テレビ、ラジオなど

対 市内在住の人・申込先着順
申 10月9日(金) 9:00から電話、または申込フォームで
※申し込み人数の状況により、開催中止となる場合があります。



▲申込フォーム

募集

くらしの講座 ～最新事例を知り、消費者被害を未然に防止しよう！～

ID P32089

申込 地域安全課

☎33-1775

最近の悪質商法の手口と撃退方法を学びましょう。

日 10月30日(金) 14:00～16:00

場 けやき大会議室

対 市内・箱根町・真鶴町・湯河原町に在住・在勤・在学の人40人・申込先着順

講 野路岳秀さん(消費生活アドバイザー)

申 10月1日(木) から前日までに、電話で

青少年指導者養成講座「キャンプ編」

ID P41227

子ども政策課 ☎33-1723

青少年育成やこどもとの体験活動に関心のある人を対象に、青少年指導者養成講座「キャンプ編」を行います。

日 10月31日(土) 10:00～16:00

場 足柄森林公園丸太の森(南足柄市広町1544)

対 青少年育成やこどもとの体験活動に関心のある高校生以上の人30人・申込先着順

費 1,000円

講 古谷洋祐さん(国立青少年教育振興機構)

申 10月19日(月)までに、電子申請システムで

大人のためのおはなし会

申込 小田原駅東口図書館

☎20-5577

大人を対象にした絵本の読み聞かせを行います。

日 10月25日(日) 11:00～11:45

場 小田原駅東口図書館

対 中学生以上15人・申込先着順

申 10月13日(火) 9:00 から直接、電話または申込フォームで

▲申込フォーム

就活パソコン講座

申込 県西部地域若者サポートステーション

☎32-4115

仕事の現場で役立つパソコンの基本スキルを学びましょう。

①計算、データ整理ができるExcel

日 10月21日(水)・22日(木) 10:00～16:00

②文書作成に役立つWord

日 10月23日(金) 10:00～16:00

①②共通

場 小田原合同庁舎

対 15～49歳の仕事を探している雇用保険未加入の人(学生不可)各10人・申込先着順

※事前にサポステ登録が必要

申 10月15日(木)までに、電話またはサポステホームページの問い合わせフォームで

▲問い合わせフォーム

関 子ども若者支援課

里親講座

～10月は里親月間～

申込 小田原児童相談所 ☎32-8000

日 10月29日(木) 10:00～12:00

場 児童養護施設ゆりかご園

内 里親制度の説明、施設で生活するこどもたちについて、里親体験談

対 里親活動に関心のある人30人・申込先着順

申 10月26日(月)までに、電話または申込フォームで

関 子ども政策課 ▲申込フォーム

市民×行政協働コース公開プレゼンテーション

ID P42666

申込 地域政策課

☎33-1458

令和9年度実施分の「市民活動・協働応援制度 市民×行政協働コース」の第1次審査を通過した事業の第2次審査(公開プレゼンテーション)を実施します。途中入退室も可能です。

日 10月16日(金) 14:30～15:00

場 けやき視聴覚室

定 15人・申込先着順

申 前日12:00までに、電話で

大豆の収穫を通して学ぶ、農と食の体験・交流イベント

ID P41054

地域政策課 ☎33-1388

エディブル・スクールヤード・ジャパンによる、大豆の収穫を通して学ぶ、農と食を介した体験・交流イベントです。こどもたちの学びや畑づくりの楽しさを体感できます。

日 11月28日(土) 10:00～12:00

※予備日11月29日(日) 10:00～12:00

場 酒匂小学校内の農園

対 市内在住の親子20組・申込先着順

申 11月13日(金)までに、申込フォームで

▲申込フォーム

国際シンポジウム

ID P42672

申込 文化政策課

☎33-1703

日 令和9年2月2日(火) 18:00～20:00

場 三の丸ホール大ホール

内 「ー GREEN×EXPO2027の開場から皆なで創る幸せな明日の風景へ！ー The beginning of the end」をテーマに、GREEN×EXPO2027ラボチェアパーソンの涌井史郎さんによる講演、パネルディスカッションを行います。

定 1,000人・申込先着順

申 令和9年1月25日(月) までに、電話、メールまたは電子申請システムで

E cultural-exchange@city.odawara.kanagawa.jp

共 小田原海外市民交流会、小田原箱根商工会議所、箱根町

野外彫刻鑑賞ツアー×作品お掃除体験

ID P39752

申込 文化政策課

☎33-1707

上府中公園に展示されている野外彫刻作品の鑑賞ツアーと作品のお掃除体験を行います。

日 11月15日(日) 13:00～16:00

※荒天時は12月6日(日) に順延予定

場 上府中公園内

定 15人程度

申 10月30日(金) までに、電話またはメールで

E cultural-policy@city.odawara.kanagawa.jp

主 おだわらミュージアムプロジェクト

普通救命講習Ⅰ

ID P00490

救急課 ☎49-4441

成人の心肺蘇生法とAEDの取り扱いについて学びます。受講する場合は指定期間に総務省消防庁のウェブ講習を受講する必要があります。

日 ①11月5日(木) 9:00～11:00

②11月28日(土) 9:30～11:30

場 ①市消防本部

②大井町生涯学習センター(大井町金子1995)

対 中学生以上(市消防本部管轄内に在住・在勤・在学の人を優先)15人・申込先着順

申 10月6日(火) から電話(9:00～17:00)で予約後、10月20日(火)17:00までに申請書を最寄りの消防署所へ直接

トレーニングルーム利用者講習会(11月分)

申込 ①小田原アリーナ ☎38-1144

申込 ②スポーツ会館 ☎23-2465

①小田原アリーナ

日 毎週火曜日 14:00～15:00

毎週水曜日 11:00～12:00

毎週金曜日 19:00～20:00

毎週土曜日 19:00～20:00

毎週日曜日 11:00～12:00

※6日(金)・14日(土)・18日(水)・24日(火)・29日(日)を除く。

対 高校生以上各日15人・申込先着順

申 10月15日(木) 9:00から直接または電話で

関 スポーツ課

②スポーツ会館

改修工事により、7月18日から臨時休館となっているため、現在トレーニング室の利用はできません。11月のトレーニング講習会についても実施しません。次回講習会については、予定が決まり次第お知らせします。

関 産業政策課

《三の丸ホール開館5周年記念文化事業》

三の丸ホール ☎20-4152

①三の丸ホールプレミアムコンサート vol.1 溝口肇 with 東儀秀樹「幻想夜」

日 12月5日(土) 15:30開演(14:45開場)

場 三の丸ホール大ホール

内 「世界の車窓から」の作曲・演奏で有名なチェロ奏者・溝口肇と、伝統文化の継承と革新を追求し続ける雅楽師・東儀秀樹による一夜限りの特別コラボレーション。優雅なチェロの音色と、千年の歴史を誇る雅楽の響きが重なり合う、至高のひとときをお聞き逃しなく。

費 全席指定 1階席6,000円、2階席5,000円

※未就学児入場不可



▲溝口肇



▲東儀秀樹

②キーウ・クラシック・バレエ「くるみ割り人形」全幕

日 12月24日(木) 18:30開演(18:00開場)

場 三の丸ホール大ホール

内 東欧に輝くバレエ大国ウクライナより、若さと気品に満ちたバレエ団が三の丸ホールに初来日！クリスマス・イブを彩る作品とともに、ドロッセルマイヤーの魔法にかかる素敵なひと時を劇場でお楽しみください。※演奏は特別録音音源を使用

費 全席指定 一般4,800円、バレエ教室割引4,300円(三の丸ホール窓口のみの販売)

※3歳以下入場不可・4歳以上有料

主 インプレサリオ東京

①②共通

申 ウェブ予約サイト、窓口他プレイガイドにて発売中



◀予約サイト(無料の会員登録が必要)



募集

「相模湾の環境保全と水産振興」シンポジウム

ID P37067 **水産海浜課** ☎22-9227
相模湾の沿岸漁業の現状や課題、今後の持続策を考えます。
日 11月6日(金)9:30～12:50
場 けやき2階ホール
内 相模湾の磯焼けと藻場再生への取り組みについての講演と討論
共 相模湾水産振興事業団 他
※申し込み不要

市内戦争遺跡巡り

ID P36914 **申込** 総務課 ☎33-1291
市内に今も残る戦争遺跡を巡ります。
日 11月14日(土)8:30～12:00
場 市内の戦争遺跡(4カ所程度)
対 市内在住・在勤・在学の人20人・申込先着順
講 戦時下の小田原地方を記録する会
申 11月10日(火)までに、電話または申込フォームで ▲申込フォーム

神奈川県西部広域パートナーシップ制度連絡協議会講演会

ID P42381 **申込** 人権・男女共同参画課 ☎33-1725
多様性を認め合う地域社会の実現に向け、講演会を開催します。
日 10月30日(金)14:00～16:00
場 大井町生涯学習センターホール(足柄上郡大井町金子1995)
内 多様性を知り「自分らしさ」を考える
定 150人・申込先着順
講 奏太さん(映像クリエイター、YouTuber)
申 10月23日(金)までに、電話で
主 神奈川県西部広域パートナーシップ制度連絡協議会

第44回小田原地区糖尿病週間行事～おいしく食べていきいき長生き

ID P40196 **申込** 健康づくり課 ☎47-4723
日 11月15日(日)
①午前の部(10:00～12:00)
栄養講座
※参加者に弁当配布有り
②午後の部(13:00～15:00)
教育講演
「食べて整う!食べて輝く!!」
場 UMECO①会議室4②会議室1・2・3
定 ①35人②100人・申込先着順
講 ②和田美紀子さん(東京さつきホスピタル食支援センター センター長)
申 10月13日(火)～11月6日(金)に、電話または電子申請システムで ▲電子申請システム

一般公開講座2026

申込 小田原薬剤師会 ☎23-2658
テーマは「知って得するセルフメディケーション! OTC医薬品(市販薬)の正しい選び方・使い方」です。
日 11月3日(祝)14:00～15:00
(13:00～14:00は、お薬相談、体組成計による健康測定を実施)
場 マロニエ2階集会室202
定 80人・申込先着順
講 鈴木伸悟さん(メディカルガーデンOTCセルフメディケーション推進室室長)
申 10月30日(金)までに、電話または申込フォームで ▲申込フォーム
関 健康づくり課

第13回山・川・海の連続性を考える県民会議

県河港課 ☎045-210-6514
FAX045-210-8897
日 11月7日(土)12:30～17:30
集合・解散 小田急線新松田駅(貸切バス利用)
内 西湘海岸の養浜で活用する土砂を採取している三保グムの現場を見学した後、丹沢湖記念館で意見交換をします。
申 10月22日(木)までに、電子申請システムまたは住所・氏名・電話番号を書いてはがき、ファクスで ☎47-4723
〒231-8588
横浜市中区日本大通1
県河港課 宛 ▲電子申請システム
関 水産海浜課

イベント

10月11日(日) 第44回糖尿病週間行事&ふれあいけんこうフェスティバル

ID P40166 **健康づくり課** ☎47-0828
時 10:00～15:00
場 ダイナシティウエスト1階
内 ステージ発表、健康相談、健康チェック、キャンペーン

10月17日(土) おだわらハートフェスタ

ID P34564 **障がい福祉課** ☎33-1468
見て・体験して・交流しながら、誰でもこころのバリアフリーについて楽しく学べるイベントです。
時 10:00～16:00
場 ハルネ小田原うめまる広場
内 こころの病のパネル展示、福祉事業所で製作した物品販売、アルコール体質判定、心理検査など



10月18日(日) 生きがいふれあいフェスティバル

ID P39908 **福祉政策課** ☎33-1861
明るい長寿社会の実現のため、高齢者の生きがいづくりを応援します。こどもも楽しめる企画もあります。
時 10:00～15:00
場 いそしぎ
内 作品展や舞台発表、バザーなど
※駐車場の台数に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

10月24日(土) 下水道ふれあいまつり

ID P37095 **神奈川県下水道公社** ☎0463-55-7211
時 10:00～15:00 ※小雨決行
場 酒匂きらり広場(酒匂水再生センター)
内 下水処理場見学、下水道学習室、飲料販売、ゲーム、地元の太鼓やお囃子の演奏、演舞など
関 経営総務課

10月24日(土)・25日(日) 生涯学習フェスティバル

ID P40223 **生涯学習フェスティバル実行委員会** ☎33-1881
生涯学習団体が日頃の活動成果を発表します。書道の展示やダンスの舞台発表、競技かるたなどの体験コーナーの他、ハロウィーンにちなんだイベントも開催します。
日 10月24日(土)10:00～16:00
25日(日)10:00～15:00
場 けやき **関** 生涯学習課

10月25日(日) 小田原あじ・地魚まつり2026

ID P40275 **水産海浜課** ☎22-9227
時 9:00～14:00
場 公設水産地方卸売市場
内 朝どれの新鮮な地魚の販売、さばき方を鮮魚店に教わるワークショップ、泳ぐ魚に触れる体験など

10月31日(土) 魚を釣ってさばいちゃおう! 海×釣り×アジフライ

こころみ・益田 ☎090-8454-3031
時 8:00～14:00
場 小田原漁港、TOTOCO小田原
内 釣り、アジフライ調理、小田原の漁業についての講話
対 小・中学生と保護者25～30人・申込先着順
費 保護者5,000円、小・中学生3,000円
申 こころみInstagramのメッセージまたはメールで
E npococolomi@gmail.com
関 水産海浜課



▲ホームページ

▲Instagram

11月1日(日) バスdeおでかけフェア

ID P14865 **地域交通課** ☎33-1405
路線バス利用のきっかけづくりや、脱炭素化などを目的とした「バスdeおでかけプロジェクト」の関連イベントです。
時 10:00～15:00
場 ダイナシティ ウエスト 正面店頭
内 バス車両・AIオンデマンド交通実証実験車両の展示、バス運転士なりきり体験、バスグッズの販売
主 バスdeおでかけプロジェクト

11月1日(日) おだわらゼロカーボンフェア

ID P42396 **ゼロカーボン推進課** ☎33-1426
機器の展示やワークショップなどを通して、地球温暖化対策につながる取り組みを体験できます。「おだゼロ絵画・ポスターコンクール」の表彰式も行います。
時 10:00～16:00
場 ダイナシティ ウエスト
共 おだわらゼロカーボン推進会議

11月3日(祝)～15日(日) 第76回小田原城菊花展

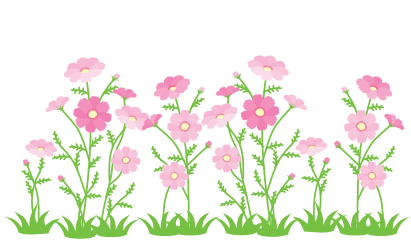
ID P11408 **市観光協会** ☎20-4192
小田原城のミニチュアを小菊で飾った小菊総合花壇をはじめ、大菊や盆栽、スプレー菊など、約600点の丹精込めて育てられた逸品をご覧ください。
時 10:00～16:00
場 小田原城址公園本丸広場
関 観光課

11月3日(祝) きまつり2026

ID P36698 **きまつり実行委員会(農政課内)** ☎33-1491
森林体験ツアーやスリル満点のジップライン、本格的な木工のワークショップの他、盛りだくさんのアウトドアイベントです。
時 10:00～16:00
場 いこいの森、フォレストアドベンチャー 他
申 9月18日(金)から、市ホームページで

11月8日(日) コスモス摘み取り体験

ID P17765 **早川活性化推進協議会** 鈴木 ☎090-2769-1088
時 10:00～
※コスモスがなくなり次第終了
場 早川一夜城きらめきミニガーデン
関 農政課
※申込不要



イベント

11月8日(日)

小田原民俗芸能保存協会
後継者育成発表会

ID P40158 文化財課 ☎33-1717
民俗芸能団体が日頃の練習の成果を
発表します。

時 12:20～16:00 (開場12:00)

場 三の丸ホール大ホール

出演団体(出演順)

小田原市山王原大漁木遣唄保存会、
小田原祭囃子連絡協議会、根府川寺
山神社鹿島踊保存会、曾我別所寿
獅子舞保存会、小田原ちょうちん踊
保存会、栢山田植歌保存会(映像出
演)、お峯入り保存会(招待団体)、
ODAWARAえっさホイおどり実行
委員会(招待団体)、小田原囃子多古
保存会、相模人形芝居下中座

こども・子育て

11月の乳幼児健診

ID P14159 子ども若者支援課
☎46-7025

事業名	対象・実施日など
4カ月児健診	12日(木)、18日(水)
1歳6カ月児健診	10日(火)、19日(木)
2歳児歯科健診	11日(水)、26日(木)
3歳児健診	17日(火)、25日(水)
8～9カ月児健診	取扱医療機関にて

※乳幼児健診の対象者には、個別に
健診の日時をご案内します。

※状況により日程などを変更する場
合があります。



カナガワビエンナーレ国際
児童画展 出張おえかき教室

ID P42343 文化政策課 ☎33-1703
絵画コンクール主催者による、こど
も向けの「おえかき教室」です。テー
マ決めをはじめ、下描きや構図、色彩
指導など、作品づくりを講師がサ
ポートします。

日 11月8日(日) 14:00～16:00

場 UMECO会議室7

対 4歳～15歳20人・申込先着順

※作品制作に必要な画用紙や画
材などは、主催者側で用意しま
す。

※汚れてもよい服装で参加くだ
さい。

申 11月4日(水) 17:00

までに、電子申請シ
ステムで



▲電子申請
システム

英語でおはなし会

申込 小田原駅東口図書館
☎20-5577

絵本の読み聞かせや手遊びなどを英
語で楽しめます。

日 10月31日(土) ①11:00～11:45
②13:00～13:45

場 小田原駅東口図書館

対 ①2～6歳(未就学児)までのこど
もと保護者15組②小学生15人・
申込先着順

申 10月19日(月) 9:00から、直接ま
たは電話で

ママパパ学級

ID P01994 子ども若者支援課
☎46-7025

妊娠・出産・育児について学ぶ講座です。

●妊娠・出産の流れと栄養のお話

日 11月13日(金) 13:30～

場 保健センター2階集団検診室

対 妊娠20週以降の妊婦とパート
ナー(妊婦のみも可)・20組程度

持 母子健康手帳、筆
記用具

申 11月6日(金)までに、
電子申請システムで



▲電子申請
システム

あそびのひろば

ID P39633 子ども若者支援課
☎46-7025

日 11月19日(木) 10:00～11:30
(受け付け9:45～)

場 保健センター2階和室

内 親子ふれあい遊び講座、育児講話

対 令和8年3～4月生まれの子と親10組・申込先着順

持 母子健康手帳、バスタオル、おむ
つ、ミルクなど

申 10月19日(月)～11月
17日(火)に、電子申請
システムで



▲電子申請
システム

J R 東日本保線のお仕事！

申込 小田原駅東口図書館
☎20-5577

親子向けは、絵本読み聞かせやJ R 東
日本の基地の見学を、一般向けは、普
段・災害時などのお仕事について話
します。

日 11月15日(日)

①親子向け 10:30～12:15

②一般向け 14:00～15:00

場 ①集合 小田原駅東口図書館

解散 J R 東日本小田原フィー

ルドオフィス(旧小田原
保線技術センター)

②小田原駅東口図書館

対 ①幼児～小学3年生の親子15組
②小学4年生以上20人・①②とも申
込先着順

申 11月2日(月) 9:00から、直接また
は電話で

定例イベント

松永記念館

ID P25001 郷土文化館 ☎23-1377

●茶室公開

日 10月11日(日)、11月8日(日)
10:00～15:00

場 松永記念館茶室「葉雨庵」「烏葉亭」

小田原競輪

事業課 ☎23-1101

●小田原本場開催

・スポーツニッポン新聞社杯争奪戦(F I)

期 10月20日(火)～22日(木)

・万葉の湯杯争奪戦(F I)

期 10月26日(月)～28日(水)

・モーニング・GOD LEFT CUP
6th (F II ♡)

期 11月1日(日)～3日(祝)

※モーニング競輪は開門後から
レースを観戦できます。

※♡はガールズケイリン

※場外開催の日程に
ついては、小田原競
輪ホームページを
ご覧ください。



▲小田原競輪

UMECO

UMECO ☎24-6611

●UMECO企画展

・中国安陽友好 甲骨文字書道展

期 10月23日(金)～11月5日(木)

・花とソーパークーピング展

期 11月6日(金)～10日(火)

場 多目的コーナー

・犯罪被害者月間パネル展

期 11月1日(日)～15日(日)

場 ホワイエ

●アクティブサロン

・暮らしのフェスタ

日 11月7日(土) 10:00～15:00

共 小田原友の会

場 活動エリア、交流エリア

※時間など詳しくはUM
ECOホームページを
ご確認ください。



▲ホームページ

尊徳記念館

ID P07325 尊徳記念館 ☎36-2381

●二宮尊徳生家いろり燻蒸

日 10月24日(土) 9:00～11:30

場 二宮尊徳生家

わんぱくらんど

わんぱくらんど ☎24-3189

●おもちゃ電車ぶらばあく

日 10月24日(土) 11:00～16:00
25日(日) 10:30～15:30

場 エントランス広場

フラワーガーデン

ID P04133 フラワーガーデン
☎34-2814

※月曜日休園(祝・休日の場合は開園
し、翌日以降最初の平日が休園)

●第18回シダ植物鉢植展

期 10月10日(土)～12日(祝)
10:00～16:00

※最終日は15:00まで

●ハッピーハロウィンウィーク

期 10月17日(土)～31日(土)

●秋のローズフェスタ

期 10月24日(土)～11月23日(祝)

●花鳥風月との語らい写真展

期 10月15日(木)～25日(日)
9:00～17:00

※初日は12:00～、最終日は15:
00まで

●小田原盆栽愛好会盆栽展

期 11月3日(祝)～8日(日)
9:00～17:00

※初日は12:00～、最終日は15:
00まで

●なるほど園芸講座

日 10月18日(日) 10:30～11:30
講 大坪孝之さん(日本梅の会会長)

●朝市(売切れ次第終了)

日 毎週日曜日10:00～15:00

上府中公園

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

●おもちゃ作り教室

日 10月18日(日)、11月1日(日)
10:00～12:00、13:00～15:00

場 親水広場 対 小学生以下

費 100～400円(材料費)

※雨天中止

●カミイチ(かみふなかクラフト市)

日 10月24日(土) 10:00～16:00
※荒天中止

●湘南オーガニックファーマーズ
マーケット

日 10月17日(土)、11月7日(土)
9:00～10:00

※荒天中止

小田原宿なりわい交流館

ID P02188 申込 小田原宿なりわい交流館
☎20-0515

●東海道フェス①東海道落語会1

日 10月10日(土)
15:00 (開場14:30)

定 30人・申込先着順

出 喜楽亭笑吉(社会人落語家)

●東海道フェス②新蕎麦! 蕎麦打ち体験

日 10月12日(祝) 10:00～12:00
定 10人・申込先着順

費 3,500円

●東海道フェス③小田原スイーツター

日 10月17日(土) 13:00～16:00
定 20人・申込先着順

費 3,500円

●東海道フェス④東海道落語会2

日 10月24日(土)
14:00 (開場13:30)

定 30人・申込先着順

費 2,000円

出 立川志の八

●東海道フェス⑤小田原宿歴史カフェ

日 10月31日(土)
14:00 (開場13:30)

定 30人・申込先着順

費 1,000円

こども・子育て

3カ月のあかちゃんあつまれ！

ID P33977 子ども若者支援課
☎46-7025

日 10月16日(金) 14:00～15:00
(受け付け13:30～)
場 保健センター2階集団検診室
内 赤ちゃんの身体測定、親子ふれあ
い遊び講座、育児相談
対 令和8年7月生まれの第1子と親
持 母子健康手帳、バスタオル、おむ
つ、ミルク、着替え
※申し込み不要

おはなしまつり

小田原駅東口図書館 ☎20-5577
東口図書館とおだびよでおはなし会
や工作会を楽しみます。
日 10月17日(土) 10:00～15:30
場 小田原駅東口図書館
内 ①10:45～11:15
小さい子のためのおはなし会
②11:30～12:00
小学生のためのおはなし会
③15:00～15:30
すずの会によるおはなし会
※工作会は10:00～10:45、13:
00～14:30に行います。

学校給食センター給食試食会

ID P41036 学校給食センター
☎36-7512
日 ①11月16日(月) 10:30～11:30
②12月18日(金) 12:00～
場 学校給食センター
内 ①説明・見学・試食②試食のみ
※献立は、市ホームページまたは電
子申請システムをご確認ください。
対 市内在住・在勤・在学の人各30人・申
込先着順
費 434円
申 ①10月26日(月)②11月27日(金)ま
でに、電子申請システムで

就学援助制度 (小学校新入学用品費)

ID P33554 教育指導課 ☎33-1682
令和9年4月に市立小学校へ入学予
定のこどもがいて、経済的理由でお
困りの世帯に、新入学用品費を支給
します。
申 12月25日(金)までに、市役所5階
教育指導課に直接、郵送または市
ホームページから
※支給条件や申請書類などは、9
月に送った就学時健康診断案内
に同封しています。市役所5階
教育指導課で配布する他、市
ホームページでダウンロード
できます。
※入学後、引き続き制度の利用を希
望する人は、別途申請が必要です。

よみきかせミニおたのしみ会

ID P36789 中央図書館(かもめ)
☎49-7800
日 11月3日(祝) 15:00～15:45
場 中央図書館(かもめ)1階こどもク
ラブ室
内 パネルシアター、大型紙芝居など
対 幼児～小学3年生向け
出 ピーターパン

カラーテープアート

ID P38673 **申込** 文化政策課
☎33-1707
ハルネ小田原の広い壁に、カラー
テープを貼って絵を描きます。今回
のテーマは「花のある風景」です。
日 11月29日(日) 9:30～12:30
場 ハルネ小田原東通り側通路
対 小学生以上20組(小学4年生以下
は保護者同伴)・申込先着順
講 三ツ山一志さん(子どもの育ちの
ためのアートらぼ代表)
申 11月25日(水)までに、電話で

令和9年度放課後児童クラブ

ID P42052 教育総務課 ☎33-1731
対 令和9年度に小学1～6年生にな
る児童で、同居する保護者の就労
などで放課後に家庭での見守り
を受けられない児童
申 10月19日(月)～12月4日(金)に、
市役所5階教育総務課または各放
課後児童クラブに直接
※教育総務課宛てのみ郵送可
(締切日必着)
※申込書は、教育総務課、各放課
後児童クラブで配布または市
ホームページからダウンロード
できます。
※審査の結果や定員超過により、
入所できない場合があります。

親子でリサイクルを学ぼう 飲料工場バス見学会

ID P42378 環境政策課 ☎33-1471
飲料工場を見学し、使用済みのペッ
トボトルが新たなペットボトルに生
まれ変わる仕組みを学びましょう。
エコタンブラー作り体験も行いま
す。大井町笑顔特派員のスベリィ・
マーキュリーさんも同行し、楽しみ
ながら分別やリサイクルについて学
ぶ親子向けイベントです。
※県西地域2市8町共同事業です。
日 11月7日(土)小田原駅西口発着
集合8:45、解散16:30(予定)
場 アサヒ飲料富士山工場
(静岡県富士宮市北山4839-2)
内 工場見学、タンブラー作り体験
(昼食お弁当付き)
対 県西地域在住の小学3～6年生と
その保護者20組・申
込先着順
申 10月10日(土)9:00
から電子申請システ
ムで



▲電子申請
システム

妊娠期から青壮年期の相談は「はーもにい」へ

ID P29355 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい
日 毎週月～金曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00
場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい

妊娠・育児に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6125	母子健康手帳の交付や育児の相談など、保健師・助 産師が、妊娠期から安心して出産・育児に向かえる ようサポートします。
こどもに関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6763	こどもからの相談、子育て(18歳未満のこどもに関 するもの)に関するさまざまな相談をお受けします。 時間外の児童虐待相談は☎189にご連絡ください。
こどもの発達に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6787	主に就学前までのこどもの発達についての相談を お受けします。
就学相談 教育指導課 ☎46-6073	年長のこどもの小学校入学後の支援や環境につい て相談をお受けします。
教育相談 教育指導課 ☎46-6034	市内在住の小・中学生に関するさまざまな相談をお 受けします。

子育て支援センター関連イベント

ID P02036 子ども政策課 ☎33-1874
マロニエ子育て支援センター ☎48-8698 おだびよ子育て支援センター ☎20-5155
いずみ子育て支援センター ☎37-9077 こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251

- おしゃべりたいむ
助産師さんと一緒にお産のこと
や、子育てのこと、何でもおしゃべ
りしましょう。
日 10月20日(火) 13:30～15:00
場 マロニエ
対 プレママから先輩ママまで
- 親子の絆づくりプログラムBP1
「赤ちゃんがきた！」
0歳児を初めて育てているママの
ためのプログラムです。
日 11月2日(月)・9日(月)・16日
(月)・24日(火)(全4回)
時 13:30～15:30
場 マロニエ
対 市内在住の令和8年6月2日～9
月2日生まれの第一子と母親
定 10組
費 1,100円(テキスト代)
- 赤ちゃんひろば
初めて子育てをする保護者と5カ
月までの赤ちゃんの集まりです。
日 10月15日(木) 14:30～16:30
場 おだびよ
定 10組
- 赤ちゃんデー
6カ月までの乳児限定ひろばです。
日 ①10月22日(木) 13:45～15:45
②11月5日(木) 14:30～16:30
場 ①マロニエ②おだびよ
- ヨチヨチデー
7～11カ月の乳児限定ひろばです。
日 ①10月28日(水) 10:00～12:00
②11月6日(金) 13:45～15:30
③11月12日(木) 14:30～16:30
場 ①いずみ②マロニエ③おだびよ
- 双子ちゃんデー
双子ちゃん親子で遊びましょう。
日 10月22日(木) 10:00～11:30
場 おだびよ
- ホップちゃんデー
1歳児の親子で遊びましょう。
日 10月20日(火) 14:30～16:30
場 おだびよ
- はれの日
お子さんの成長のことで不安を感じ
ている親子のひろばです。
日 ①10月13日(火) 10:00～12:00
②10月23日(金) 10:00～12:00
③10月26日(月) 10:00～12:00
④11月5日(木) 10:00～12:00
場 ①③マロニエ②④いずみ
内 ①②参加者同士のお話会(ボラ
ンティアも来ています)
③④親子で自由に遊べます
- 専門職相談日
①栄養相談
②保育コンシェルジュ
日 ①10月21日(水) 10:00～12:00
②11月10日(火) 13:30～15:30
場 ①おだびよ②いずみ
定 ①②各4組
※定員のあるイベントは、申込先着
順です。参加希望の人は、各セン
ターにお申し込みください。

子育て支援センター
イベント・講座情報▶



各種相談

●市民相談<10月> ID P32283 地域安全課 ☎33-1383

電話による予約について(一般相談は予約不要です)

※法律相談は相談日の2週間前の日の8:30から、行政書士相談は相談日
 前日の8:30~16:00、それ以外の相談は相談日当日の8:30から電話
 で受け付けます(先着順)。

※一般相談・心配ごと・法律は、祝・休日を除きます。

場 市役所2階地域安全課

一般相談	離婚、相続など、日常生活上の一般的な相談	月～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00
心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事などに関する相談	毎週月曜日	13:30～15:30 (受け付け14:00まで)
法律 (2週間前予約)	離婚、相続、多重債務などの法律に関する相談	毎週水曜日	13:30～16:00
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談	8日(木)	13:30～15:30
人権擁護	嫌がらせ、名誉毀損、プライバシーの侵害などに関する相談	13日(火)	13:30～15:30
行政	国・県・市への要望や苦情	15日(木)	13:30～15:30
税務	相続税・贈与税・譲渡に関する所得税などの税金に関する相談	20日(火)	13:30～15:30
宅地建物取引	不動産の売買など取引、賃貸借などに関する相談	22日(木)	13:30～15:30

場 マロニエ2階集会室202

行政書士 (前日予約)	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談	17日(土)	14:00～16:00
----------------	-----------------------------------	--------	-------------

●その他の相談

場 市役所各担当窓口

消費生活相談 ID P31297 消費生活センター (市役所2階地域安全課内) ☎33-1777	消費者トラブルでお困りの人(事業者は除く)からの相談をお受けします。相談に当たっての留意事項は、市ホームページをご覧ください。 回 月～金曜日(祝・休日を除く) 9:30～12:00、13:00～16:00
若者に関する相談 ID P10571 子ども若者支援課 ☎46-7292	社会生活や対人関係などについて悩む若者(30歳代まで)やその親からの相談をお受けします。 回 毎週月～金曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00 場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい
経営改善相談 ID P29883 産業政策課 ☎33-1757	各種制度の申請方法や経営計画・事業内容の見直しなど、中小企業診断士の資格を持つ専門家が市内の中小企業の相談を無料でお受けします(予約優先)。 回 毎週水曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00 対 市内で事業を営む人または企業
女性相談 ID P11082 申込 人権・男女共同参画課 ☎33-1737	夫や親しい男性とのトラブル(DV)など、女性からの相談をお受けします(面談は予約制)。 回 月～金曜日(祝・休日を除く) 9:30～11:30、13:00～16:30
女性のためのキャリア相談 ID P31383 申込 人権・男女共同参画課 ☎33-1725	「再就職や転職したいけれど何から始めたらよいかわからない」「職場の人間関係」などの悩みをキャリアコンサルタントと一緒に考えましょう。 回 月～金曜日(祝・休日を除く) 9:00～12:00、13:00～16:00(対面、電話とも事前の予約が必要です)
生活困窮者自立支援相談 ID P18649 福祉政策課 ☎33-1892	「社会に出るのが怖い」「仕事の探し方が分からない」「将来が不安」など、生活や仕事でお困りの人の相談をお受けします(年齢制限はありません)。 回 月～金曜日(祝・休日を除く) 8:30～17:00
空き家相談 ID P36513 都市政策課 ☎33-1307	空き家に関するさまざまな悩みに対し、専門家とも連携を図りワンストップで対応します。 回 月～金曜日(祝・休日を除く) 8:30～17:00
分譲マンション管理相談 ID P12298 都市政策課 ☎33-1307	分譲マンション管理組合による規約見直し、大規模修繕(長期修繕計画)など運営全般の相談などをマンション管理士がお受けします(事前予約制)。 回 第2金曜日13:30～16:30 対 市内分譲マンションの管理組合の役員・区分所有者など

◆掲載されているイベントの情報は、9月11日時点の情報です。
 ◆各記事の詳しい情報は、市ホームページからご確認いただくか、担当課にお問い合わせください。

保健センターからのお知らせ

がん集団検診

ID P26522 申込 健康づくり課
 ☎47-4724 FAX47-0830

検診日	胃がん	乳がん	子宮頸がん
①10月13日(火)	○		
②10月21日(水)	○		
③10月24日(土)		○	○

場 ①③保健センター②こゆるぎ

申 電話、はがき、ファクスまたは市ホームページ内の電子申請システムで「がん」と検索(申込先着順)

※乳がん検診は、マンモグラフィ併用検診です。

※胃がん検診は、胃がんバリウム検診です。

※託児有り(予約制)



▲電子申請システム

保健所の相談と検査

申込 小田原保健福祉事務所
 ☎32-8000

●エイズ相談・検査

回 10月15日(木)9:00～11:00

●医師による精神保健福祉相談

回 10月20日(火)・27日(火)
 13:30～16:30

●医師による認知症相談

回 10月22日(木)13:30～16:30

●療育歯科相談

回 10月22日(木)9:00～15:30

場 小田原合同庁舎4階

申 各前日までに、電話で

関 健康づくり課

ウィッグ購入費助成の受け付け

ID P41188 申込 健康づくり課
 ☎47-4723

がん治療による脱毛などの外見変化で生じる不安を軽減するため、10月1日(木)から医療用ウィッグの購入費用(30,000円上限)を助成します。

定 30人

※事前に電話相談をお願いします。

「すこやか健康コーナーおだわら」
 10月・11月栄養相談会

ID P23410 健康づくり課 ☎47-4723

血圧、血管年齢、脳年齢、骨健康度、身長、体重、体脂肪、握力の測定や相談ができます(栄養相談日は要予約)。栄養相談日にはみそ汁の試飲(数量限定)と塩分濃度測定ができますので自宅のみそ汁をご持参ください。

回 10月19日(月)、11月5日(木)
 9:00～16:00

場 保健センター1階測定コーナー

まちなか健康相談

ID P29379 健康づくり課☎47-4723

保健師などによる健康相談や、栄養士による栄養相談、測定(身長、体重、足指力、血圧、血管年齢、握力)を行います。健診結果などをご持参ください。

回 ①10月6日(火)13:30～15:00
 ②10月22日(木)9:30～11:00

場 ①ハルネ小田原うめまる広場

②地域包括支援センターとみず

※予約不要

※②雨天時は城北タウンセンターいずみのホールで実施となります。

みんなで市民体操「おだわら百彩」

ID P25379 申込 健康づくり課
 ☎47-4723

市民体操「おだわら百彩」のレッスンです。

回 10月21日(水)14:00～15:30

場 いそしぎ2階トレーニングルーム

定 15人程度・申込先着順

持 室内履き、飲み物、タオル

申 前日までに、電話または電子申請で

※体操ができる服装でお越しください。



▲電子申請システム

休日・夜間急患診療カレンダー

場 保健センター 持 マイナ保険証または資格確認書

●休日診療(日中)

時 8:30～11:30
 13:00～15:30

	内科 小児科 耳鼻咽喉科	眼科	歯科
10月11日(日)	○		○
12日(祝)	○		○
18日(日)	○	○	○
25日(日)	○		○
11月1日(日)	○	○	○
3日(祝)	○		○
8日(日)	○		○

●準夜間診療 ※内科・小児科のみ

時 平日19:00～22:00
 土・日曜日、祝・休日18:00～22:00

●連絡先

休日夜間急患診療所 ☎47-0823

休日急患歯科診療所 ☎47-0825

休日夜間急患薬局 ☎47-0826

●休日・夜間の急患への病院案内

かながわ救急相談センター☎#7119

消防署 ☎49-0119

●毎日、夜間の急患診療

毎夜間、当直医の診療科と小児科の診療

市立総合医療センター

☎34-3175